

介護 みんなで支える介護保険 No154

問 保健福祉課 介護福祉係
☎476-1111(141)

◆認知症について正しい知識を持ちましょう part 7

《認知症の症状 ～中核症状③～》

9月号から引き続き、認知症の症状である『中核症状』について紹介します。

その4 『実行機能障害』



○計画を立て処理することができなくなる

例えば、スーパーマーケットで大根を見て、健康な人は家の冷蔵庫にあった油揚げと一緒にみそ汁を作ろうと考えます。これが認知症になると冷蔵庫の油揚げのことはすっかり忘れて、大根といっしょに油揚げを買ってしまいます。

そして、家に帰っていざ夕食の準備にとりかかると、買ってきた大根も油揚げも頭から消えて、冷蔵庫を開けて目に入った別の野菜などでみそ汁を作ってしまう、冷蔵庫には油揚げが2つと大根が残ります。こういったことが幾度となく起こり、いつの間にか冷蔵庫には同じ食材が並びます。認知症の人にとっては、ご飯を炊き、同時におかずを作るのは至難の業となります。

健康な人は、頭の中で計画を立て、予想外の変化にも適切に対処し、スムーズに進めることができますが、認知症になると計画を立てたり処理したりすることができなくなり、日常生活がうまく進まなくなります。

○保たれている能力を活用する支援が必要

認知症の人は『なににもできない』わけではありません。献立を考えたり、料理を並行して進めることはうまくできませんが、**だれかが、全体に目を配りつつ、促しさえすれば**一つひとつの調理の作業は上手にできます。「今日のみそ汁は、大根と油揚げだよね。」の一言で油揚げが冷蔵庫にたまることはなくなります。「炊飯器のスイッチはそろそろ入れたほうが良いかな？」ときいてくれる人がいれば、今までどおり、食事の準備ができるはずです。こういった援助は、根気があるし疲れるかもしれませんが、認知症の人にとっては必要な支援です。

こうした手助けをしてくれる人がいれば、その先は自分でできるということがたくさんあります

◆大崎町の介護保険事業の報告

介護保険事業実績についての報告（利用者の1割負担を除いた大崎町の支払い分）

第1号被保険者（65歳以上の人）		4,927人	平成27年7月末日 現在
要介護（支援）認定者		1,008人	
給 付 実 績	在宅介護サービス費	41,688,441円	平成27年6月の 給付実績
	施設介護サービス費	54,119,556円	
	その他（介護予防サービス費も含む）	31,820,508円	
	介護サービス費 合計	127,628,505円	